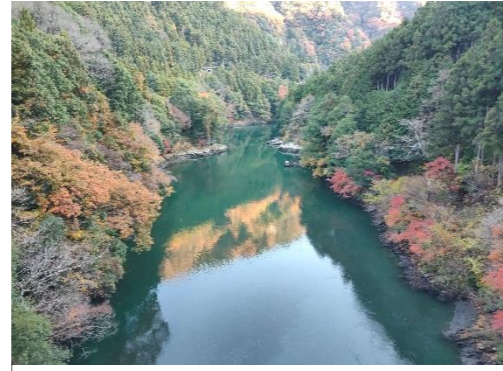


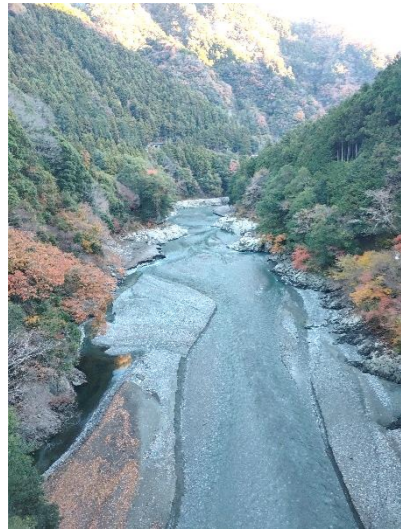
## 白丸調整池の放水工事

白丸湖(正式名：白丸調整池)は白丸ダムによって多摩川を堰き止めた人造湖です。白丸ダムは8年に1度、放水しての定期的な工事が行われます。昨年2023年11月～本年3月まで工事が行われました。満々と水を湛えていた湖も、数日で川のようになり、その流れも日を追うごとに流れを変え、見るものを飽きさせませんでした。この景色は2031年に再び見られる予定です。

事務局 矢作 佑允



2023年11月27日



12月3日



12月6日



12月14日



12月25日



2024年1月11日



1月25日

## 観光協会事務局より

～ 冬の振り返り ～

全体的に雨が少なく、特に12月から1月中旬にかけてはまとまった雨が降らず、山を歩いていても、足元には土ぼこりが立つような状態でした。1月20日、2月5日と何度か雪になりましたが、奥多摩湖の水は依然として少なく2箇所の浮橋の通行止が続いています。

次号発行予定：2024年7月15日

発行 一般社団法人 奥多摩観光協会  
住所 〒198-0212 奥多摩町氷川210  
電話 0428-83-2152 FAX 0428-83-2789  
編集 名人・達人観光ガイドの会

来させえ奥多摩のバックナンバー  
をオンラインでご覧いただけます。



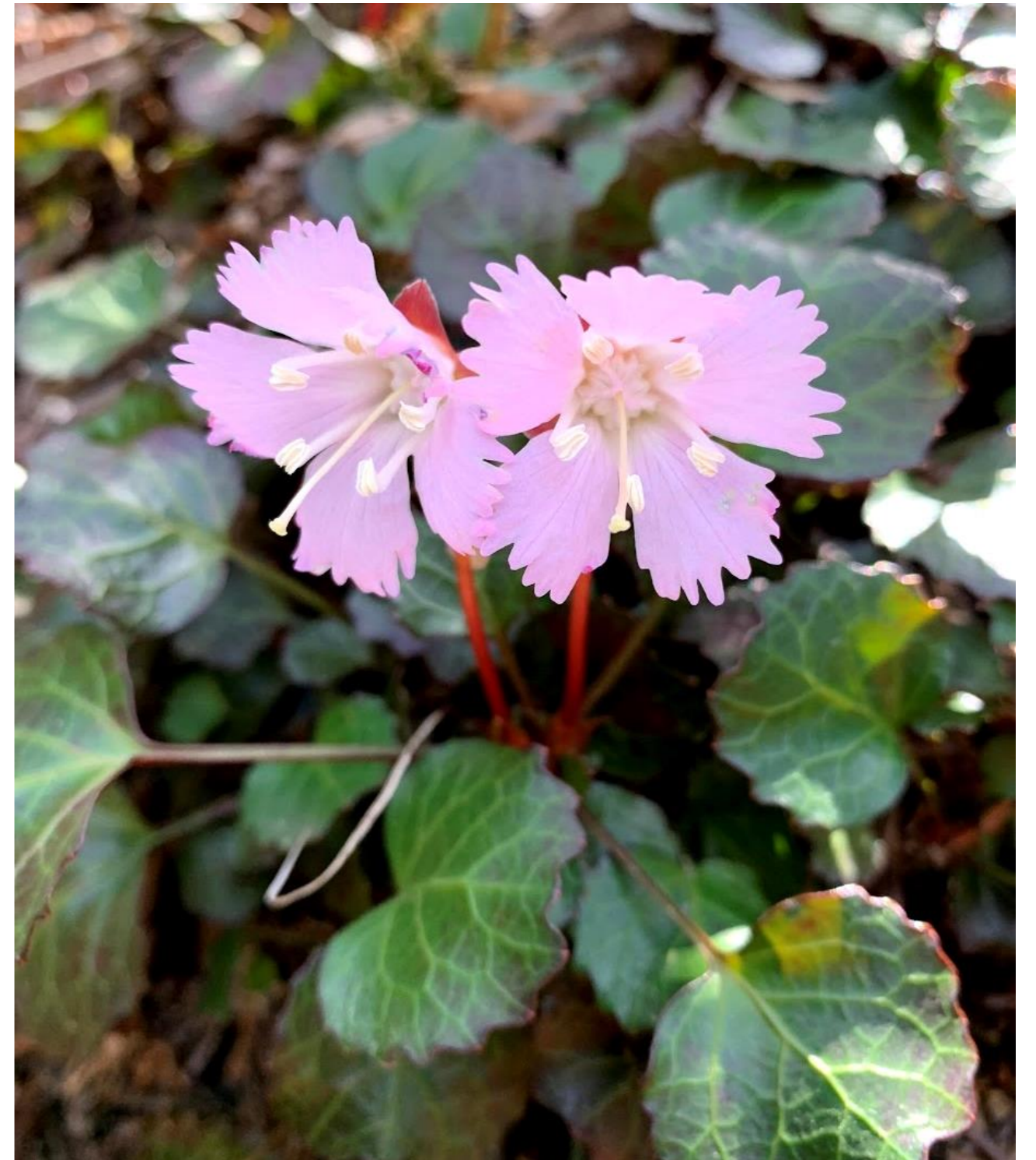
# 奥多摩

《第73号》

令和6(2024)年

4月15日発行

一般社団法人 奥多摩観光協会



イワウチワ

2021.4.20

花の名前の由来は葉の形から、右下の光を受けた葉を見ると分かるように丸い葉とそれを支える葉柄が丸いウチワのように見えます。花言葉は「春の使者」。春に尾根筋の落葉樹林に群生します。奥多摩でも何ヶ所か見られるところがありますが、これは鋸尾根で出会ったものですぐ脇にイワカガミもたくさん咲いていました。

## 行って来たあよ

No. 29 1月16日(火)開催

### 高水三山縦走

毎回、予定されているルートを見ながら、登山アプリで登山計画を作成している。今回も、途中ルートがない。そこで、おそらく、ここを通るのではないかと予想する。出発前から、自分の予想が合ってるかどうか、答え合わせにワクワクする。予想は当たった。

駅から登山道に向かう途中、地元の方から、「ここから山へは行けない」と親切に声をかけていただく。ガイドさんからは、民家の方に許可を取り、登山道へ抜けられるようお願いしてあるとのこと。自分では、行けないであろうルートを通して登山出来るのも楽しい。

最初から急登だった。実は、急登のような変化のある登山道が好きなので、最初から楽しかった。

時折、強風が吹く。数日前の雪が残っている場所もあった。しかし、その風が上空に雲を吹き飛ばしてくれたせいか、眺めが抜群に良かった。班ごとにガイドさんがついてくださるおかげで、参加者のペースに合わせて歩いてくださる。山の説明や注意点なども、お話して下さる。

風の当たらない暖かい場所で昼食タイムも有り難かった。

以前から行きたいと思っていたけれど、なかなか行くことが出来なかった高水三山。今回、ようやく行くことが出来て大満足。楽しい1日だった。

友の会会員 天野 幸子

編集部注 川井駅から惣岳山への登山口が工事中で通行止のため、経路変更をしました。



#### 【高水三山】

高水三山は高水山・岩茸石山・惣岳山の3つの山の総称で青梅市の西部、多摩川の北岸に位置します。

3つの中で最高峰は岩茸石山の793m、山頂北側が開けているため、天気の良いときは日光連山などを眺めることができます。

一般的なコースを利用した場合、コースタイムは4時間ほど、奥多摩登山の入門の山として親しまれています。

## 令和6年度イベント

新年度が始まりました。令和6年度のイベントのオススメや特徴をご紹介します。

奥多摩友の会向けのイベントでは、散策のランチ付きイベントを増やしました。「No. 6 鳩ノ巣の1日散歩」はカフェ山鳩、「No. 13 海沢集落から白丸までの川歩き」ではレストラン SAKA、両方とも積極的に地域食材を使っている地元で評判のお店です。また奥多摩の郷土芸能の祭礼を巡るツアーも新設しました。登山はオーソドックスなコースを増やし、参加いただいた方が、「今度は友達を連れて来よう」と思えるようなコースを設定。それに伴い4月には「No. 1 登山教室 奥多摩登山入門」も新たに設けました。

奥多摩友の会向けのイベントとは別に「公募イベント」を3種類企画しています。いずれも宿やバスの手配が必要となり、行くことが大変な山です。

特に今年の干支の山「飛龍山(2077m)」は登山者も比較的少なく、距離が長い難コース。宿泊は温泉付きの山小屋、山頂近くはシャクナゲの花が咲き乱れ、ハゲ岩と呼ばれる場所からは広がる絶景、魅力たっぷりの山となっています。

今年のイベントは経験や体力に応じて選べ、多くの方に楽しんでいただけます。みなさんの参加をお待ちしております。

事務局 矢作 佑允

### 公募イベント 雲取山 2017m

雲取山登山が一般の方にも参加を呼び掛ける公募の形で復活します。雲取山の魅力は何でしょう。世界でも知られた大都市(東京)でありながら2000mを超える標高(亜高山帯)があり豊かな天然林に恵まれています。

右上の画像は川苔山の山頂から西側の雲取山を撮ったものです。手前の濃い緑が笹の岩山で、その背後に緩やかに左に尾根を傾けている大きな山塊が雲取山です。山頂は矢印で分かるように右側にあります。埼玉県側の急斜面を20分下り標高約1800mの場所が雲取山荘です。

中央の画像は雲取山荘前から朝日を撮影したものです。左の木の背後にある丸いカーブを描いている山が日原に位置する石灰採掘及び山岳信仰の山、天祖山です。

右下の画像は丹沢の最高峰の蛭ヶ岳山頂を目指して登る途中、北に位置する石尾根と長沢背稜を撮ったものです。左奥の矢印が付いた大きな三角形が雲取山で、その右のより小さい三角形が東京都第二の高峰、芋の木ドックです。画面の最も右端に位置するのが鷹ノ巣山になります。雲取山荘には東京都で最も高い位置に設置された水洗トイレがあります。1800mでの一夜と自然を大いに楽しんでいただきたいと思います。



ガイド 増澤 強